

株主の皆様へのお知らせ

◆ 第43期定時株主総会決議ご通知

第43期定時株主総会において、下記のとおり報告並びに決議されました。

記

報告事項 (1)第43期(自2022年9月1日 至2023年8月31日)事業報告の内容、連結計算書類の内容並びに会計監査人及び監査等委員会の連結計算書類監査結果報告の件
(2)第43期(自2022年9月1日 至2023年8月31日)計算書類の内容報告の件
本件は、上記の内容を報告いたしました。

決議事項 第1号議案 剰余金の処分の件

本件は、原案どおり承認可決されました。期末配当金は、1株につき10円と決定いたしました。

第2号議案 取締役(監査等委員である取締役を除く。)9名選任の件

本件は、原案どおり承認可決され、秋保徹、安部徹、中川景樹、田村英二、根本奈智香、中澤裕二、上村武志、徳田潔、中村勝の9氏が再選され、それぞれ就任いたしました。
なお、上村武志、徳田潔及び中村勝の3氏は会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。

以上

配当金のお支払いについて

第43期期末配当金は、同封の「配当金領収証」により、最寄りのゆうちょ銀行または郵便局の貯金窓口において取扱期間内(2023年11月24日から2023年12月29日まで)にお受け取りください。
また、銀行預金口座へ振り込みご指定の株主の皆様には、「配当金計算書」及び「お振込先について」を同封いたしましたので、ご確認ください。

株主優待情報

～当社株式の保有内容に応じたお買物優待券(1枚当たり1,000円)を贈呈いたします～

ご優待内容(保有株式100株以上)

株主優待制度	所有株式数・保有期間	2月末日(基準日)	8月末日(基準日)
所有株式数に応じた株主優待	100株以上500株未満	2,000円	1,000円
	500株以上1,000株未満	3,000円	2,000円
	1,000株以上10,000株未満	5,000円	5,000円
	10,000株以上	25,000円	25,000円
保有期間に応じた株主優待	1年以上2年未満継続保有	－	1,000円
	2年以上継続保有	－	2,000円
店舗	ビックカメラ、コジマ、ソフマップでご利用できます		
インターネット通販	ビックカメラ、ソフマップでご利用できます		
有効期限	2月末日基準日(5月発送)⇒発行年の11月30日まで		
	8月末日基準日(11月発送)⇒発行翌年の5月31日まで		

株主メモ

証券コード	3048
事業年度	毎年9月1日～翌年8月31日
剰余金の配当基準日	2月末日、8月31日
定時株主総会	毎年11月
株式の売買単位	100株
株主名簿管理人及び特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社
株主総会資料の 電子提供制度 (書面交付請求)に ついてのお問い合わせ	「お取引」の証券会社」または下記「みずほ信託銀行」までお問い合わせ願います。
	みずほ信託銀行 証券代行部
	ホームページ https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html
	フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00～17:00)
	電子提供制度専用ダイヤル 0120-524-324 (土・日・祝日を除く 9:00～17:00)

ビックカメラのポイントカードは、グループ全店で使える「お得」なカードです。

- ・お支払い金額に応じて、1ポイント＝1円として使えるビックポイントをサービスします。グループ会社のコジマやソフマップでもご利用できます。
- ・ご購入の商品にリコール情報が発表された際に、ビックカメラがお知らせします。

アプリポイントカード

スマートフォンアプリ

ビックカメラ公式スマホアプリをポイントカードとしてご利用できます。ビックポイントの残数や有効期限のほか、お買いもの履歴などもすぐに分かるので大変便利です。また、店頭の電子棚札にタッチするだけで商品情報が手に入る「アプリでタッチ」機能がご利用できます。

アプリダウンロードはこちら



クレジット機能付き ポイントカード

ビックカメラSuicaカード 年会費無料※1

ビックカメラグループでのお買いもので、クレジット払いでも現金払いと同率のビックポイントをサービスします。さらに、ビックカメラグループ以外でのご利用の際は、ビックポイントとJRE POINT※2の2つのポイントが貯まります。また、ポイントが貯まるお得なカードとして本や雑誌で数多く紹介されています。

このほか、クレジット機能の無いビックポイントカードがあります。
入会金・年会費無料



※1 入会後1年間無料。2年目以降、前年1回以上のクレジット利用で無料
※2 JR東日本の共通ポイント



東京都豊島区高田三丁目23番23号



環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。

企業に関する
お問い合わせ先

株式会社ビックカメラ 経理財務部

電話 03-3987-8785 E-Mail ir@biccamera.com

証券コード:3048



BUSINESS REPORT

第43期 報告書 2023年8月期(2022.9.1-2023.8.31)

NEWS & TOPICS

- 店舗の魅力と利便性を飛躍的に高める
- ビックカメラ札幌店が移転オープン(2023年9月)
- サステナビリティ経営の推進

より詳細なIR情報はWebをご覧ください。 <https://www.biccamera.co.jp/ir/> **ビックカメラ IR** **検索**

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

◆「進化し続けるこだわりの専門店の集合体」として

2023年8月期(2022年9月1日～2023年8月31日)は、「専門性と先進性で、より豊かな生活を提案する、進化し続けるこだわりの専門店の集合体」と定めた企業理念のもと、「原点回帰」、「強い店舗」、「収益構造の抜本的見直し」、「EC事業の加速度的な成長」及び「人を成長の原動力とする経営」の5点を経営方針に掲げ、その実現に向け、「従業員のウェルビーイング推進」を筆頭に、質の改善を目標とする「生産性向上戦略」及び量の拡大を目指す「成長戦略」を3大戦略として取り組んでまいりました。

◆1年を振り返って

新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んでいた免税売上は、足元ではコロナ前の8割程度まで回復しております。

店舗展開におきましては、2022年11月1日に「ビックカメラ 千葉駅前店」(千葉県千葉市)

を開店いたしました。グループ会社におきましては、株式会社コジマが、2023年7月14日に「コジマ×ビックカメラ 有明ガーデン店」(東京都江東区)を、9月1日に「ビックカメラ 聖蹟桜ヶ丘駅前」の閉店後跡地に「コジマ×ビックカメラ 聖蹟桜ヶ丘駅前店」(東京都多摩市)を開店いたしました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は8,155億60百万円(前期比2.9%増)、営業利益は142億15百万円(前期比20.4%減)、経常利益は165億66百万円(前期比20.4%減)、税金等調整前当期純利益は100億72百万円(前期比31.2%減)となりました。法人税等合計が51億2百万円、非支配株主に帰属する当期純利益が20億32百万円となったため、親会社株主に帰属する当期純利益は29億36百万円(前期比49.1%減)となり、ROE(自己資本当期純利益率)は2.2%となりました。

◆今後の見通し

2024年8月期(2023年9月1日～2024年8月

31日)の通期業績予想は、株式会社T Dモバイルが新たに連結子会社となること及びインバウンドマーケットの一層の回復を見込むことにより、グループ全体の売上高は8,975億円(前期比10.0%増)を見込んでおります。営業利益は158億円(前期比11.1%増)、経常利益は182億円(前期比9.9%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は75億50百万円(前期比157.1%増)を見込んでおります。

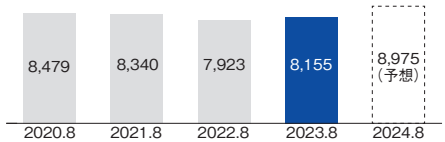
◆配当金に関して

当社は、業績に応じた適正な利益配当の実施を利益配分の基本方針としております。この基本方針を鑑み、1株当たり10円の期末配当を行いました。この結果、年間では15円となっております。

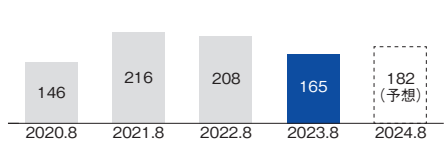
なお、2024年8月期の年間配当金は3円増配し年額で18円を予定しております。
今後も引き続き、株主の皆様のご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

連結財務ハイライト

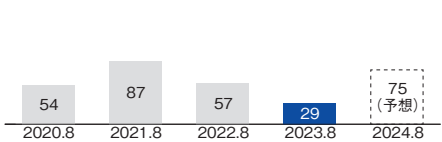
売上高(億円)



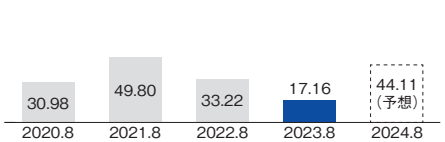
経常利益(億円)



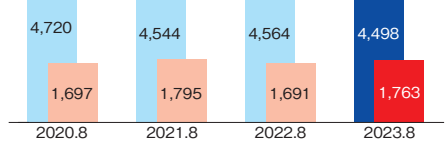
親会社株主に帰属する当期純利益(億円)



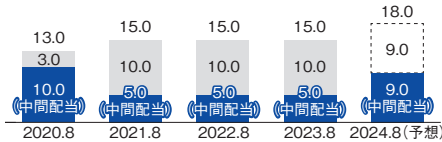
1株当たり当期純利益(円)



■総資産(億円) ■純資産(億円)



配当金(円)



店舗の魅力と利便性を飛躍的に高める

強い店舗の再構築

本部のスリム化と店舗間人員再配置の取り組みを通じて、特に来店客数の多い旗艦店の人員を増強し、売場の販売員がお客様に向かうための環境づくりを進めることで、店舗の生産性の改善を図っております。

また、店舗空間創造チームを新たに立ち上げ、お客様の体験価値の向上、ワクワクする、楽しくなる店舗・売場の追求を推進してまいります。

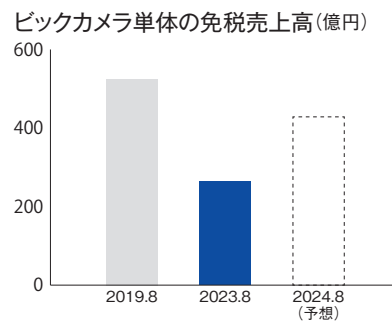


インバウンド取り組み強化

インバウンドは、順調に回復しており、足元ではコロナ前の8割程度まで回復してきております。

当社グループの認知度アップ・集客増を目的に、当社海外向け公式SNSの運用再開・新設を行い、タイムリーな情報を発信するとともに、異業種からのクーポン送客連携を行っております。

インバウンドの地方への分散が進む中、2023年9月より「グループインバウンド室」を立ち上げ、都市型のビックカメラ、ソフマップと、郊外型のコジマの住み分けにより、インバウンド売上の最大化を図ってまいります。



EC強化による店舗との相互送客強化

ECも店舗として拡充し、そして店舗との相互送客を強化します。実店舗があるからこそその優位性を活かし、専門店の集合体としての店舗・ECを融合させた姿を目指し、リピートしてご利用いただけるよう努めてまいります。

店舗でもECの品揃えや利便性を、ECでも実店舗での安心感を醸成し、現状でもご来店時にアプリを利用して在庫の確認やEC上のレビューの確認など、さまざまなサービスを展開しておりますが、よりお客様のご都合で、店舗でも、ECでもお選びいただけるよう進化させてまいります。

リユースの取り組み

リユース市場は、物価上昇や環境意識の高まり等により、新品と中古品の使い分けをする動きが増加し、今後とも拡大傾向が予想されております。

グループ一体となり、ビックカメラやコジマの店舗も活用してデジタル家電を中心に買い取りを強化し、中古販売をソフマップ及びじゃんばらで展開した結果、リユース販売額が大きく増加しております。

中古品をMD拡充にとどめず、商品におけるポートフォリオとして確立し、規模拡大を目指し、今後一層の強化をしてまいります。

ビックカメラ札幌店が移転オープン(2023年9月)

ビックカメラ札幌店は、2001年7月札幌ESTA内へ出店し、長らくご愛顧いただいております。

2023年8月31日札幌ESTA閉店に伴い、当社札幌店も札幌ESTAでの営業を終了いたしました。

翌日9月1日より、さっぽろ東急百貨店5～6階へ移転し、営業を開始しております。

ビックカメラ札幌店では、家電製品だけでなく、お酒、自転車、寝具、日用品など幅広い品揃えで、地元のお客様に「より豊かな生活を提案」してまいりました。

移転後の新店舗でも、引き続き地元のお客様に愛される店舗を目指してまいります。



サステナビリティ経営の推進

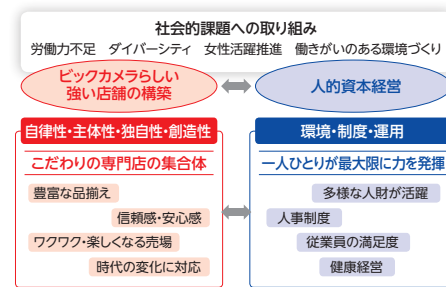
人的資本経営

当社の強みである「“こだわり”の専門店の集合体」は、従業員一人ひとりの「自ら考え行動する」力そのものであり、「個」の保有価値の発揮が企業価値向上の源泉であると考えています。

当社が考える育成は、内発的動機付けによる「ハートに火をつける活動」に重きを置くものです。

従業員の多様な保有価値を生かす為には、お客様喜ばせ業としての使命や志から来る熱意が不可欠です。

この、内面から湧き上がるものから主体性が生まれ、従業員自ら専門性や人間力を磨くよう、環境を整備してまいります。



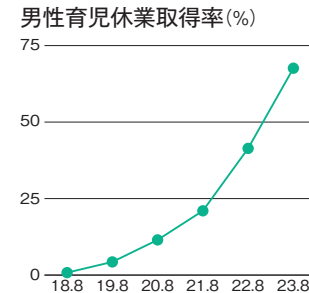
ダイバーシティの推進

多様な人財が安心して働けるよう、心理的安全性の確保やダイバーシティの推進、ワークライフバランスの強化など、働きやすさを向上させる活動を進めてまいりました。

心理的安全性の確保においては、管理職向けの研修に加え、役員や店長を対象に360度サーベイを実施しております。

ダイバーシティ推進の観点では、男性育児休業取得促進に注力し、管理職や男性従業員対象のセミナーや休業取得者紹介などを行い大きく改善しております。

当社はもとより性別や年齢、国籍の区別なく、皆が等しく活躍する風土があり、外国籍従業員やシニア層の従業員に於いての満足度結果は非常に高い水準で推移しております。



マイスター制度の改定

2023年9月より「くらし応援マイスター」を「ビックカメラマイスター」へ改定し、再スタートを切りました。新たに「エキスパートマイスター」を新設し、一芸に秀でた従業員が得意分野の発揮と、より深い専門知識を追求するもので、更なる多様な保有価値を尊重しお客様に提供する仕組みとなっています。

また、昨年認定された第一階層のマイスター達の中から、更に高い専門性と提案力を有する第二階層のシニアマイスターやエキスパートマイスターが選ばれました。

本年度の応募が400名強となり、多くの人材が主体的に手を挙げキャリア選択をしました。

その中よりマイスター276名、シニアマイスター7名、エキスパートマイスター1名が選ばれ、特にシニアマイスターやエキスパートマイスターは「狭き門」を潜り抜けた従業員のみで構成されるもので、より高いレベルでお客様へアプローチする事が求められます。

本制度を通し、従業員一人ひとりが輝ける環境を作り豊富な人材の価値を存分に生かすことで、より一層、多様なお客様ニーズに対応します。そして、企業理念である「“こだわり”の専門店の集合体」の実現に向けた挑戦を続けてまいります。



ビックカメラマイスター腕章イメージ

管理職	専門職	
店長	エグゼクティブマイスター	
副店長	シニアマイスター	エキスパートマイスター
フロア統括	マイスター	
↑ キャリア選択		
販売員		

健康経営

推進方針

当社は毎年ウェルネスサーベイを実施し、フィジカル、メンタル、エンゲージメントという3つの観点から、課題抽出を行い戦略に落とし込んでおります。

当期においては、経営戦略の筆頭「人の成長を原動力とする」の中に健康経営を掲げ、更なる強化を図ります。

本活動は、経営戦略マップに基づき多様な人材の能力を最大限に生かして実行しています。保健師を中心としたラインケア及びセルフケアの実施、ソフトボール部の従業員を講師とした健康イベント、薬剤師による健康情報の定期発信など、当社の健康経営は従業員の専門性を社内にも生かしながら推進いたします。

健康経営優良法人ホワイト500の認定

これらの取り組みの成果としてホワイト500の認定を受けました。



女性の健康への取り組み

女性は生理、妊娠、出産、更年期などのライフステージがある中で、いつまでも生き生きと働けるよう、女性特有の健康課題に対する支援を行っております。

当社薬剤師や商品仕入担当者が企画した「フェムテック研修」では、実際の商品を体感しながら学ぶもので、男性の管理職も多く参加しました。

また、登録販売者の資格を保有している店舗の女性従業員自ら手を挙げ、労働組合と共同で企画した、女性の更年期やPMSについての勉強会も開催し、女性従業員が多数参加しました。女性自身の知識や周囲の理解も不足しているなど課題は山積しております。今後も、従業員の専門性と主体性を最大限に生かし、互いの理解や知識を深め、今以上に安心して働ける職場を目指してまいります。